企業･団体名（ 関東防護柵株式会社 ）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場･社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	･環境 ･社会 ･経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権･労働	【差別の禁止】 ･性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	･女性従業員の雇用はないものの、同一労働同一賃金への配慮がされています。					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ･セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール･教育･相談体制が整備されている	基本	社会	･就業規則の明文化は行われていませんが、ハラスメント等について社長が窓口になり相談･声かけが行われています。					○			○								○	
3		【労働時間】 ･過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	･基本的に時間外の勤務はなく、時間外がある場合は、事前申請の体制を整えております。 ･時間外インターバルに関しては、業界ルールに沿った運用を徹底しています。								○									
4		【外国人労働者】 ･外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	･外国人労働者に対しても同一労働への配慮を行い、社内でのコミュニケーション良化に向けた取組みも行われています。				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ･作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	･建設現場では、日ごろから整理･整頓･清掃･清潔を心がけており、作業中の事故は未然に防ぐ体制が整備されています。また、従業員に対し、各現場に合わせた事故防止の内容にてミーティングも行われています。			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ･労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	･現状、研修等の実施はありませんが、社長を窓口としていつでもだれでも相談できる体制の整備に取り組んでいます。			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ･多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	･危険と隣り合わせな事業内容であるため、雇用の面では限られますが、すべての人に使われるインフラを安全第一に施工することを徹底しています。					○			○		○							
8		【健康経営】 ･従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会				○					○									
9		【人材育成】 ･労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	･取得資格に応じた昇給制度を設けています。また、資格取得費用の一部を会社にて負担しています。				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ･雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							
11		【廃棄物】 ･廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	･事務所でのごみの分別は徹底しています。 ･現場で発生した鉄くずは業者へ売却し、再利用を図っております。											○	○		○			

12	環境	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・現在事務所は賃貸しておりますが、事務所移転に伴い、太陽光パネルの設置を計画しております。							○						○				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・事務所冷暖房は最新モデルを導入し、効率の良いエネルギー利用を心がけています。							○					○	○				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・営業活動における有害化学物質の発生はないことを確認しています。			○			○					○	○					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・営業活動における有害化学物質の発生はないことを確認しています。						○									○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・現時点では取組はありませんが、非常に興味を持っており、事務所移転後できる範囲から始めていきたいと考えております。							○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○		
21		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・営業活動にて発生した鉄くずについては、専門業者へ売却しております。						○					○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・就業規則等の整備はありませんが、社内では、日常的に注意喚起を行い周知を図っております。 ・内部通報制度はありませんが、気兼ねなく相談等できる環境づくりを徹底しています。																○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・就業規則等の整備はありませんが、社内では、日常的に注意喚起を行い周知を図っております。																○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・当社で保有する知的財産はありませんが、社長含めた社員が有する技術等も、当社の大切な財産という認識を持ち、日々の業務にあたっています。								○	○								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・PCにおけるセキュリティソフトは完備しており、個人情報についても明文化はされてませんが、社内でのルールを遵守しています。																○	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																	○	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・社内での品質保持ルールを遵守し、安全な施工を心がけています。			○									○					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・すべての現場で高い審査基準を設けるとともに、高速道路の現場では、すべてNEXCOの作業完了時の検査を受けております。									○								
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○						○	○	○	○		

31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・インフラ老朽化の問題に対し最前線で取り組んでおります。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・地域を率先してSDGsに取組む企業という認識を持ち、日々営業活動を行っています。				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会					○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・就業規則等の整備はありませんが、社内では、日常的に注意喚起を行い周知を図っております。																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・就業規則等の整備はありませんが、社内では、日常的に注意喚起を行い周知を図っております。								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・毎日、ミーティングでの交通法規等の法令順守を従業員へ指導しております。																○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																	○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会																	○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済										○		○		○			○	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	・事業承継者の育成、OJTを適宜行っております。								○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17